

令和2年10月26日

関係各位

東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部
委員長 平 雅 行

令和2部年度 東京都高等学校新人卓球大会

「デジタル大会運営システム」導入のお知らせ

今大会開催ににつきまして、株式会社 VICTAS が株式会社 LaboLive と共同開発した「デジタル大会運営システム」を導入することをお知らせいたします。

このデジタル大会運営サービスは、今夏に開催された「Tokyo Thanks Match」において導入し、無観客開催であった大会の結果速報、進行状況や勝ち上がりの確認で、多くの方にご覧いただいたことと思います。今大会も会場への入場を制限し無観客での開催としていきますので、このシステムを運用して結果や進行状況の配信を行っていきます。

今大会では大会結果のリアルタイム更新と共に、タイムテーブルの運用も行う予定です。タイムテーブルの確認をネット上でリアルタイム更新を行うことにより、試合をするフロアと待機場所が離れている場合でも、試合の進行状況をお手元のスマートフォンなどモバイル通信機器によって確認することができます。

準備が出来次第、東京高体連男子卓球専門部ホームページからリンクをいたしますので、大会のリアルタイムでの結果配信や進行状況をご覧いただければと思います。

以上